



SHIONOGI

塩野義製薬株式会社

〒530-0011

大阪市北区大深町 5 番 54 号グラングリーン大阪南館パークタワー

TEL. 06-6202-2161

医療関係者 各位

2026 年 8 月

合成副腎皮質ホルモン剤「水溶性プレドニン®10mg」「水溶性プレドニン®20mg」 「リンデロン®注2mg（0.4%）」「リンデロン®注4mg（0.4%）」限定出荷のお知らせ（第4報）

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社製品に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。本件につきましては、2026 年 7 月に第 3 報としてご案内差し上げました状況に変更はございませんが、出荷量変更時期を迎えるにあたり、改めてご案内申し上げます。

この度は、2026 年 8 月より出荷量をさらに減少せざるを得ない状況となり、表題製品の安定供給の確保が困難となっておりますことにつきまして、改めて医療関係者の皆様ならびに患者様に多大なるご迷惑をお掛けしますことを深くお詫び申し上げます。

弊社といたしましては、安定供給体制の確立に向け最大限取り組みますとともに、供給状況につきましては関連学会への情報共有を行っており、医療現場への影響を踏まえながら、必要な情報提供に努めております。今後の見通しにつきましては、新たな情報が入り次第改めてご案内申し上げます。

医療関係者の皆様におかれましては、供給状況をご賢察いただき、代替が困難な疾患の治療への優先使用につきましてご検討賜りますよう、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、別紙「主なステロイド 注射剤の効能・効果の一覧」を添付いたします。本資料は、ご検討いただく際の参考資料としてお示しするものであり、掲載製品の代替使用の了承を得たものではございません。本資料を参考情報としてご活用いただき、患者様ごとの治療上の必要性、疾患、投与経路、各製品の添付文書等をご確認のうえ、ご判断賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■ 対象製品と出荷量（下線部が変更点）＊出荷量（％）は各製品における 2024 年度出荷量との比較です

販売名	統一商品コード	出荷量	変更前の出荷量＊	変更後の出荷量＊
水溶性プレドニン®10 mg	087-00266-9	B「出荷量減少」	70％程度	<u>40％程度</u>
水溶性プレドニン®20 mg	087-00268-3	B「出荷量減少」	70％程度	<u>40％程度</u>
リンデロン®注 2 mg（0.4％）	087-03126-3	B「出荷量減少」	70％程度	<u>40％程度</u>
リンデロン®注 4 mg（0.4％）	087-03127-0	B「出荷量減少」	70％程度	<u>40％程度</u>

2024 年 10 月から限定出荷（A. 出荷量通常）を実施しておりますが、2025 年 11 月から出荷量を 2024 年度出荷量の約 70％としております。

2026 年 8 月から出荷量を 2024 年度出荷量の約 40％とし、限定出荷を継続させていただきます。

なお、「水溶性プレドニン®50 mg」「リンデロン®注 20 mg（0.4％）」「リンデロン®注 20 mg（2％）」「リンデロン®注 100 mg（2％）」については 2025 年 11 月にご案内しました限定出荷（A. 出荷量通常）を継続しております。

■ 塩野義製薬から特約店へのお荷量変更時期

水溶性プレドニン®10 mg / 20 mg : 2026 年 8 月 19 日（水）

リンデロン®注 2 mg / 4 mg（0.4％） : 2026 年 8 月 21 日（金）

【お問い合わせ先】

塩野義製薬株式会社 医薬情報センター 0120-956-734

Web サイト【 <https://med.shionogi.co.jp/> 】にも医療用医薬品情報を掲載しています。

以上

別紙：【主なステロイド注射剤の効能・効果の一覧】

○：当該効能又は効果について承認を有する △：当該効能又は効果について条件付きで承認を有する ×：当該効能又は効果について承認を有しない ※詳細は（ ）内の記載及び各製品の添付文書をご確認ください

	領域	効能又は効果	主な投与経路	注射用プレドニゾロンコハク酸 エステルナトリウム 水溶性プレドニン 10mg / 20mg	ベタメタゾンリン酸 エステルナトリウム リンデロン注 2mg / 4mg (0.4%)	ヒドロコルチゾンコハク酸 エステルナトリウム	メチルプレドニゾロンコハク酸 エステルナトリウム	デキサメタゾンリン酸 エステルナトリウム
1	内分泌疾患	急性副腎皮質機能不全（副腎クラーゼ）	iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	×	○iv,div,im
2	内分泌疾患	甲状腺中毒症〔甲状腺（中毒性）クラーゼ〕	iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	×	○iv,div,im
3	内分泌疾患	慢性副腎皮質機能不全 （原発性、続発性、下垂体性、医原性）	im	○ im	○ im	○ im	×	○ im
4	内分泌疾患	副腎性器症候群	im	○im	○ im	×	×	○im
5	内分泌疾患	亜急性甲状腺炎、甲状腺疾患に伴う悪性眼球突出症	im	○im	○ im	×	×	○im
6	内分泌疾患	ACTH単独欠損症	im	○im	×	○ im	×	×
7	リウマチ疾患	リウマチ熱（リウマチ性心炎を含む）	iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	×	○iv,div,im
8	リウマチ疾患	関節リウマチ、若年性関節リウマチ（スチル病を含む）	im, 関節腔内注射	○ im, 関節腔内注射	○ im,関節腔内注射	○ im,関節腔内注射	×	○im,関節腔内注射
9	リウマチ疾患	リウマチ性多発筋痛	im	○im	○ im	○ im	×	○im
10	膠原病	エリテマトーデス（全身性及び慢性円板状）、全身性血管炎（高安動脈炎、結節性多発動脈炎、顕微鏡的多発血管炎、多発血管炎性肉芽腫症を含む）、多発性筋炎（皮膚筋炎）	iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im （エリテマトーデスのみ）	△iv,div（治療抵抗性）	○iv,div,im
11	膠原病	強皮症	im	○im	○ im	×	△iv,div（治療抵抗性）	○im
12	小児科領域	川崎病の急性期（重症であり、冠動脈障害の発生の危険がある場合）	iv	○iv	×	×	○div ^{*2}	×
13	アレルギー性疾患	気管支喘息	iv, div, ネブライザー	○ iv, div, im（但し、筋肉内注射以外の方法では不適当な場合に限る）,ネブライザー	○ iv, div, im（但し、筋肉内注射以外の方法では不適当な場合に限る）,ネブライザー	○ネブライザー, iv, div（100mg） ○iv,div（250mg, 500mg）	○iv,div 40mg,125mg	○iv,div,im（但し、筋肉内注射以外の方法では不適当な場合に限る）,ネブライザー
14	アレルギー性疾患	喘息発作重積状態、アナフィラキシーショック	iv, div	○ iv, div	○ iv, div	○iv,div（アナフィラキシーショックのみ）	×	○ iv, div
15	アレルギー性疾患	喘息性気管支炎 （小児喘息性気管支炎を含む）	im, ネブライザー	○im,ネブライザー	○ im, ネブライザー	○im,ネブライザー	×	○im,ネブライザー
16	アレルギー性疾患	薬剤その他の化学的物質によるアレルギー・中毒（薬疹、中毒疹を含む）	iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	○iv,div,im	×	○iv,div,im
17	アレルギー性疾患	血清病	iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	×	×	○iv,div,im
18	血液疾患	溶血性貧血（免疫性又は免疫性機序の疑われるもの）、白血病（急性白血病、慢性骨髄性白血病の急性転化、慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む）、顆粒球減少症（本態性、続発性）、紫斑病（血小板減少症及び血小板非減少症）、再生不良性貧血、凝固因子の障害による出血性素因	iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	×	×	○ iv, div, im
19	血液疾患	白血病（急性白血病、慢性骨髄性白血病の急性転化、慢性リンパ性白血病）（皮膚白血病を含む）のうち髄膜白血病	脊髄腔内注入	○脊髄腔内注入	○脊髄腔内注入	×	×	○脊髄腔内注入 ^{*3}
20	腎疾患	ネフローゼ及びネフロ－ゼ症候群	iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	×	○iv,div（ネフローゼ症候群のみ）	○ iv, div, im
21	心疾患	うっ血性心不全	iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	×	×	○ iv, div, im
22	神経疾患	脳脊髄炎（脳炎、脊髄炎を含む）（但し、一次性脳炎の場合は頭蓋内圧亢進症状がみられ、かつ他剤で効果が不十分となき短期間用いること）	iv, div, im	○ iv, div, im,脊髄腔内注入	○ iv, div, im,脊髄腔内注入	○ iv, div, im	×	○ iv, div, im,脊髄腔内注入 ^{*3}
23	神経疾患	重症筋無力症	iv, div, im	○ iv, div, im 脊髄腔内注入	○ iv, div, im, 脊髄腔内注入	○ iv, div, im	×	○ iv, div, im, 脊髄腔内注入 ^{*3}
24	神経疾患	多発性硬化症（視索脊髄炎を含む）	iv, div, im	○ iv, div, im 脊髄腔内注入	○ iv, div, im, 脊髄腔内注入	×	△iv,div（急性増悪時）	○ iv, div, im, 脊髄腔内注入 ^{*3}
25	神経疾患	末梢神経炎（ギランバレー症候群を含む）	iv, div, im	○ iv, div, im 脊髄腔内注入	○ iv, div, im, 脊髄腔内注入	○ iv, div, im	×	○ iv, div, im, 脊髄腔内注入
26	神経疾患	小舞蹈病	im	○im	○ im	○ im	×	○im
27	神経疾患	顔面神経麻痺	im	○im	○ im	○ im	×	○im
28	神経疾患	脊髄髄膜炎	im	○im	○ im	○ im	×	○im
29	消化器疾患	限局性腸炎	iv, div, im,注腸	○ iv, div, im, 注腸	○iv, div, im, 注腸	○ iv, div, im,注腸	×	○iv, div, im,注腸 ^{*3}

別紙：【主なステロイド注射剤の効能・効果の一覧】

○：当該効能又は効果について承認を有する △：当該効能又は効果について条件付きで承認を有する ×：当該効能又は効果について承認を有しない ※詳細は（ ）内の記載及び各製品の添付文書をご確認ください

	領域	効能又は効果	主な投与経路	注射用プレドニゾロンコハク酸 エステルナトリウム 水溶性プレドニン 10mg / 20mg	ベタメタゾンリン酸 エステルナトリウム リンデロン注 2mg / 4mg (0.4%)	ヒドロコルチゾンコハク酸 エステルナトリウム	メチルプレドニゾロンコハク酸 エステルナトリウム	デキサメタゾンリン酸 エステルナトリウム
30	消化器疾患	潰瘍性大腸炎	iv, div, im, 注腸	○ iv, div, im, 注腸	○iv, div, im, 注腸	○ iv, div, im, 注腸	×	○iv, div, im, 注腸* ³
31	呼吸器疾患	びまん性間質性肺炎 （肺線維症）（放射線肺臓炎を含む）	iv, div, ネブライザー	○ iv, div, ネブライザー	○iv, div, ネブライザー	○ iv, div, ネブライザー	×	○ iv, div, ネブライザー
32	結核性疾患	結核性肺膜炎（抗結核剤と併用する）	脊髄腔内注入	脊髄腔内注入	脊髄腔内注入	×	×	○脊髄腔内注入
33	結核性疾患	結核性胸膜炎（抗結核剤と併用する）	胸腔内注入	胸腔内注入	胸腔内注入	×	×	○胸腔内注入
34	重症感染症	重症感染症（化学療法と併用する）	iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	×	○iv, div, im
35	その他の内科的疾患	特発性低血糖症	iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	×	○iv, div, im* ³
36	その他の内科的疾患	原因不明の発熱	im	○ im	○ im	×	×	×
37	重症消耗性疾患	重症消耗性疾患の全身状態の改善 （癌末期、スルレーを含む）	iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	×	○iv, div, im
38	悪性腫瘍	悪性リンパ腫（リンパ肉腫症、細網肉腫症、ホジキン病、皮膚網絨症、嚢状肉肉症）及び類似疾患（近縁疾患）	iv, div, im	○ iv, div, im, 脊髄腔内注入	○ iv, div, im, 脊髄腔内注入	○ iv, div, im	△iv,div（再発又は難治性） 40mg,125mg,500mg	○ iv, div, im, 脊髄腔内注入* ³
39	悪性腫瘍	好酸性肉芽腫	iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	×	○ iv, div, im
40	悪性腫瘍	乳癌の再発転移	im	○ im	○ im	○ im	×	○ im
41	肝疾患	劇症肝炎（臨床的に重症とみなされるものを含む）	iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	×	×	○iv, div, im
42	肝疾患	胆汁うっ滞型急性肝炎	div, im	○ div, im	○ div, im	×	×	×
43	肝疾患	肝硬変（活動型、難治性腹水を伴うもの、胆汁うっ滞を伴うもの）	im	○ im	○ im	×	×	○ im
44	外科領域	副腎摘除	iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	×	○ iv, div, im
45	外科領域	臓器・組織移植	im	○ im	○ im	○ im	×	○ im
46	外科領域	副腎皮質機能不全患者に対する外科的侵襲	im	○im	○ im	○ im	×	○im
47	外科領域	侵襲後肺水腫	iv, ネブライザー	○ iv,ネブライザー	○ iv, ネブライザー	○ iv, ネブライザー	×	○ iv,ネブライザー
48	外科領域	外科的ショック及び外科的ショック様状態	iv	○ iv	○ iv	○ iv	×	○ iv
49	外科領域	脳浮腫	iv	○ iv	○ iv	○ iv	×	○ iv
50	外科領域	輸血による副作用	iv	○ iv	○ iv	○ iv	×	○ iv
51	外科領域	気管支痙攣（術中）	iv	○ iv	○ iv	○ iv	×	○ iv
52	外科領域	蛇毒・昆虫毒（重症の虫さされを含む）	im	○ im	○ im	○ im	×	○ im
53	整形外科領域	強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）	im	○im	○ im	○ im	×	○im
54	整形外科領域	強直性脊椎炎（リウマチ性脊椎炎）に伴う四肢関節炎	関節腔内注射	○ 関節腔内注射	○ 関節腔内注射	○ 関節腔内注射	×	○ 関節腔内注射
55	整形外科領域	変形性関節症（炎症症状がはっきり認められる場合）、非感染性慢性関節炎、痛風性関節炎	関節腔内注射	○ 関節腔内注射	○ 関節腔内注射	×	×	○関節腔内注射
56	整形外科領域	外傷後関節炎	関節腔内注射	×	○ 関節腔内注射	×	×	×
57	整形外科領域	関節周囲炎（非感染性のものに限る）、腱周囲炎（非感染性のものに限る）	軟組織内注射、腱鞘内注射、滑液嚢内注入	○軟組織内注射、腱鞘内注射、滑液嚢内注入	○軟組織内注射、腱鞘内注射、滑液嚢内注入	×	×	○軟組織内注射、腱鞘内注射、滑液嚢内注入
58	整形外科領域	腱炎（非感染性のものに限る）	軟組織内注射、腱鞘内注射	○軟組織内注射、腱鞘内注射	○軟組織内注射、腱鞘内注射	×	×	○軟組織内注射、腱鞘内注射
59	整形外科領域	腱鞘炎（非感染性のものに限る）	腱鞘内注射	○腱鞘内注射	○腱鞘内注射	×	×	○腱鞘内注射
60	整形外科領域	滑液包炎（非感染性のものに限る）	滑液嚢内注入	○滑液嚢内注入	○滑液嚢内注入	×	×	○滑液嚢内注入
61	整形外科領域	脊髄浮腫	iv, 硬膜外注射	○iv	×	○ iv, 硬膜外注射	×	○iv,硬膜外注射
62	産婦人科領域	卵管閉塞症（不妊症）に対する通水療法	卵管腔内注入	○卵管腔内注入	○卵管腔内注入	×	×	×
63	産婦人科領域	卵管整形術後の癒着防止	im,卵管腔内注入	○im、卵管腔内注入	○im、卵管腔内注入	×	×	○im,卵管腔内注入* ³
64	産婦人科領域	副腎皮質機能障害による排卵障害	im	○im	○im	×	×	×
65	産婦人科領域	早産が予期される場合における、母体投与による胎児肺成熟を介した新生児呼吸窮迫症候群の発症抑制	im	×	○im（2mg,4mgのみ） ^{*1}	×	×	×
66	泌尿器科領域	前立腺癌（他の療法が無効の場合）	im	○im	○ im	○ im	×	○im
67	泌尿器科領域	陰茎硬結	im	○ im, 局所皮内注	○ im	○ im	×	○ im,局所皮内注射
68	眼科領域	眼科領域の術後炎症	iv, im, 結膜下注射	○ iv, im 結膜下注射、点眼	○ iv, im, 結膜下注射、点眼	○ iv, im,結膜下注射	×	○ iv, im 結膜下注射、点眼

別紙：【主なステロイド注射剤の効能・効果の一覧】

○：当該効能又は効果について承認を有する △：当該効能又は効果について条件付きで承認を有する ×：当該効能又は効果について承認を有しない ※詳細は（ ）内の記載及び各製品の添付文書をご確認ください

	領域	効能又は効果	主な投与経路	注射用プレドニゾロンコハク酸 エステルナトリウム 水溶性プレドニン 10mg / 20mg	ベタメタゾンリン酸 エステルナトリウム リンデロン注 2mg / 4mg (0.4%)	ヒドロコルチゾンコハク酸 エステルナトリウム	メチルプレドニゾロンコハク酸 エステルナトリウム	デキサメタゾンリン酸 エステルナトリウム
69	眼科領域	内眼・視神経・眼高・眼筋の炎症性疾患の対症療法（ブドウ膜炎、網脈絡膜炎、網膜血管炎、視神経炎、眼高炎症性偽腫瘍、眼高漏斗尖端部症候群、眼筋麻痺）	iv,im,結膜下注射,球後注射,点眼	Oiv,im,結膜下注射,球後注射,点眼	Oiv,im,結膜下注射,球後注射,点眼	×	×	Oiv,im,結膜下注射,球後注射,点眼
70	眼科領域	外眼部及び前眼部の炎症性疾患の対症療法で点眼が不適当又は不十分な場合（眼瞼炎、結膜炎、角膜炎、強膜炎、虹彩毛様体炎）	iv,im,結膜下注射,球後注射	Oiv,im,結膜下注射,球後注射	Oiv,im,結膜下注射,球後注射	×	×	Oiv,im,結膜下注射,球後注射
71	皮膚科領域	湿疹・皮膚炎群(急性湿疹、亜急性湿疹、慢性湿疹、接触皮膚炎、貨幣状湿疹、自家感作性皮膚炎、アトピー皮膚炎、乳・幼・小児湿疹、ピダール苔癬、その他の神経皮膚炎、脂漏性皮膚炎、進行性指掌角皮症、その他の手指の皮膚炎、陰部あるいは肛門湿疹、耳介及び外耳道の湿疹・皮膚炎、鼻前庭及び鼻翼周辺の湿疹・皮膚炎など)(但し、重症例以外は極力投与しないこと)	im	Oim, 局所皮内注射（局注は浸潤、苔癬化の著しい場合のみとする）	O im	O im	×	Oim, 局所皮内注射（局注は浸潤、苔癬化の著しい場合のみとする）
72	皮膚科領域	痒疹群（小児ストロフルス、蕁麻疹様苔癬、固定蕁麻疹を含む）（但し、重症例に限る。また、固定蕁麻疹は局注が望ましい）	im, 局所皮内注射	Oim, 局所皮内注射	O im	×	×	Oim, 局所皮内注射
73	皮膚科領域	蕁麻疹(慢性例を除く)(重症例に限る)	div, im	O div, im	O div, im	Odiv,im	×	O div, im
74	皮膚科領域	乾癬及び類症（尋常性乾癬(重症例)、乾癬性関節炎、乾癬性紅皮症、膿疱性乾癬、稽留性肢端皮膚炎、疱疹状膿疱疹、ライター症候群）	div, im	O div, im 尋常性乾癬（重症例）は局所飛内注射も追加	O div, im	O div, im	×	O div, im 尋常性乾癬【局所皮内注射】
75	皮膚科領域	紅斑症(多形滲出性紅斑、結節性紅斑)	im	O im(但し、多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る)	O im(但し、多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る)	O im（但し、多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る）	×	O im（但し、多形滲出性紅斑の場合は重症例に限る）
76	皮膚科領域	ウェーバー・クリスチヤン病	div, im	×	O div, im	O div, im	×	×
77	皮膚科領域	粘膜皮膚眼症候群(開口部びらん性外皮症、スチブス・ジョンソン病、皮膚口内炎、フックス症候群、ペーチェット病（眼症状のない場合）、リップシェッツ急性陰門潰瘍)、天疱瘡群（尋常性天疱瘡、落葉状天疱瘡、Senear-Usher症候群、増殖性天疱瘡）、デューリング疱疹状皮膚炎（類天疱瘡、妊娠性疱疹を含む）	div, im	O div, im	O div, im	O div, im	×	O div, im
78	皮膚科領域	毛孔性紅色牝糠疹（重症例に限る）	im	Oim	Oim	×	×	×
79	皮膚科領域	成年性浮腫性硬化症、レイノー病、新生児スクレーマ	im	Oim	Oim	×	×	Oim（レイノー病除く）
80	皮膚科領域	帯状疱疹（重症例に限る）	im	Oim	O im	O im	×	Oim
81	皮膚科領域	満瘍性慢性膿皮症	im	Oim	O im	O im	×	×
82	皮膚科領域	紅皮症（ヘブラ紅色牝糠疹を含む）	div, im	O div, im	O div, im	O div, im	×	Odiv,im
83	皮膚科領域	円形脱毛症（悪性型に限る）、早期ケロイド及びケロイド防止	局所皮内注射	O局所皮内注射	×	×	×	O局所皮内注射
84	皮膚科領域	類乾癬（重症例に限る）、先天性表皮水泡症、顔面播種状粟粒性狼瘡（重症例に限る）	im	×	Oim	×	×	×
85	皮膚科領域	掌跖膿疱症（重症例に限る）	im	×	Oim	×	×	Oim
86	皮膚科領域	IgA血管炎（重症例に限る）	div,im	×	Odiv,im	×	×	×
87	耳鼻咽喉科領域	メニエル病及びメニエル症候群	iv, div, im	×	O iv, div, im	O iv, div, im	×	O iv, div, im
88	耳鼻咽喉科領域	急性・慢性中耳炎	iv, div, im,中耳腔内注入	O iv, div, im,中耳腔内注入	O iv, div, im,中耳腔内注入	×	×	O iv, div, im,中耳腔内注入
89	耳鼻咽喉科領域	滲出性中耳炎・耳管狭窄症	iv, div, im,中耳腔内注入,耳管内注入	O iv, div, im,中耳腔内注入,耳管内注入	O iv, div, im,中耳腔内注入,耳管内注入	×	×	O iv, div, im,中耳腔内注入,耳管内注入
90	耳鼻咽喉科領域	急性感音性難聴	iv, div, im	O iv, div, im	O iv, div, im	O iv, div, im	×	O iv, div, im
91	耳鼻咽喉科領域	副鼻腔炎・鼻茸	im, ネプライザー,鼻腔内注入,副鼻腔内注入,鼻竇内注射	Oim, ネプライザー,鼻腔内注入,副鼻腔内注入,鼻竇内注射	Oim, ネプライザー,鼻腔内注入,副鼻腔内注入,鼻竇内注射	×	×	Oim, ネプライザー,鼻腔内注入,副鼻腔内注入,鼻竇内注射
92	耳鼻咽喉科領域	進行性壞疽性鼻炎	iv, div, im,ネプライザー,鼻腔内注入,副鼻腔内注入,喉頭・気管注入	O iv, div, im,ネプライザー,鼻腔内注入,副鼻腔内注入,喉頭・気管注入	O iv, div, im,ネプライザー,鼻腔内注入,副鼻腔内注入,喉頭・気管注入	×	×	O iv, div, im,ネプライザー,鼻腔内注入,副鼻腔内注入,喉頭・気管注入

別紙：【主なステロイド注射剤の効能・効果の一覧】

○：当該効能又は効果について承認を有する △：当該効能又は効果について条件付きで承認を有する ×：当該効能又は効果について承認を有しない ※詳細は（ ）内の記載及び各製品の添付文書をご確認ください

	領域	効能又は効果	主な投与経路	注射用プレドニゾロンコハク酸 エステルナトリウム 水溶性プレドニン 10mg / 20mg	ベタメタゾンリン酸 エステルナトリウム リンデロン注 2mg / 4mg (0.4%)	ヒドロコルチゾンコハク酸 エステルナトリウム	メチルプレドニゾロンコハク酸 エステルナトリウム	デキサメタゾンリン酸 エステルナトリウム
93	耳鼻咽喉科領域	喉頭ポリプ・結節	iv, div, im,ネブライザー, 喉頭・ 気管注入	○ iv, div, im,ネブライザー, 喉頭・気管注 入	○ iv, div, im,ネブライザー, 喉頭・気管注 入	×	×	○ iv, div, im,ネブライザー, 喉頭・気管注 入
94	耳鼻咽喉科領域	喉頭炎・喉頭浮腫	iv, div, im, ネブライザー, 喉頭・気管注入	○ iv, div, im,ネブライザー, 喉頭・気管注 入	○iv, div, im,ネブライザー, 喉頭・気管注入	○iv, div, im,ネブライザー, 喉頭・気管注入	×	○ iv, div, im,ネブライザー, 喉頭・気管注入
95	耳鼻咽喉科領域	食道の炎症（腐蝕性食道炎、直達鏡使用後）及び 食道拡張術後	iv, div, im,ネブライザー,食道注 入	○ iv, div, imネブライザー,食道注入	○ iv, div, im,ネブライザー, 食道注入	○ iv, div, im,ネブライザー, 食道注入	×	○ iv, div, imネブライザー, 食道注入
96	耳鼻咽喉科領域	血管運動（神経）性鼻炎	im,ネブライザー,鼻腔内注入,鼻 甲介内注射	○im,ネブライザー,鼻腔内注入,鼻甲介内 注射	○ im, ネブライザー,鼻腔内注入,鼻甲介 内注射	×	×	○im,ネブライザー,鼻腔内注入,鼻甲介内 注射
97	耳鼻咽喉科領域	アレルギー性鼻炎	im, ネブライザー,鼻腔内注入	○ im, ネブライザー,鼻腔内注入, 鼻甲介内注射	○ im, ネブライザー,鼻腔内注入,鼻甲介 内注射	○ネブライザー,鼻腔内注入	×	○ im, ネブライザー,鼻腔内注入, 鼻甲介内注射
98	耳鼻咽喉科領域	花粉症（枯草熱）	im, ネブライザー,鼻腔内注入	○ im, ネブライザー,鼻腔内注入, 鼻甲介内注射	○ im, ネブライザー,鼻腔内注入,鼻甲介 内注射	○ネブライザー,鼻腔内注入	×	○ im, ネブライザー,鼻腔内注入, 鼻甲介内注射
99	耳鼻咽喉科領域	嗅覚障害	iv,div,im,ネブライザー,鼻腔内注 入	○ iv, div, imネブライザー,鼻腔内注入	○ iv, div, im,ネブライザー,鼻腔内注入	○ iv, div, im,ネブライザー,鼻腔内注入	×	×
100	耳鼻咽喉科領域	難治性口内炎及び舌炎 （局所療法で治癒しないもの）	軟組織内注射	○ 軟組織内注射	○ 軟組織内注射	○ 軟組織内注射	×	○ 軟組織内注射
101	耳鼻咽喉科領域	耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法	iv, div, im,軟組織内注射,局所 皮内注射,ネブライザー,鼻腔内注 入,副鼻腔内注入,鼻甲介内注 射,喉頭・気管注入,中耳腔内注 入,食道注入	○ iv, div, im,軟組織内注射,局所皮内 注射,ネブライザー,鼻腔内注入,副鼻腔内 注入,鼻甲介内注射,喉頭・気管注入,中 耳腔内注入,食道注入	○ iv, div, im,軟組織内注射,ネブライ ザー,鼻腔内注入,副鼻腔内注入,鼻甲介 内注射,喉頭・気管注入,中耳腔内注入, 食道注入	×	×	○ iv, div, im,軟組織内注射,局所皮内 注射,ネブライザー,鼻腔内注入,副鼻腔内 注入,鼻甲介内注射,喉頭・気管注入,中 耳腔内注入,食道注入
102	耳鼻咽喉科領域	急性・慢性（反復性）唾液腺炎	iv, div, im,唾液腺管内注入	○ iv, div, im,唾液腺管内注入	○ iv, div, im,唾液腺管内注入	×	×	×
103	口腔外科領域	口腔外科領域手術後の後療法	iv,div,im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	○ iv, div, im	×	×

*1：規格により適応が異なる→No.65 リンデロン注 2mg / 4mg (0.4%)

*2：用法用量に注意（パルス療法）→No.12 メチルプレドニゾロンコハク酸エステルナトリウム

*3：製剤により適応が異なる→No.19,22,23,24,29,30,35,38,63 デキサメタゾンリン酸エステルナトリウム

iv：静脈内注射、div：点滴静脈内注射、im：筋肉内注射